

Monthly Report

Vol.50 / 2010 Jul.

海浜実習 由良開講30周年



7月16 - 19日に毎年恒例の海浜実習が由良海水浴場（山形県鶴岡市）で開催され、172名の実習生が参加しました。海浜実習は課外授業の実践的体験として本学開学(昭和42年)より開講しており、永年、補助金対象事業となっている仙台大学の特色ある実習の一つでもあります。当時は相馬市(福島県)など太平洋側の海水浴場を使用していましたが、昭和56年より由良観光協会にお世話になり、今年で由良海水浴場での開講から30年の節目の年を迎えました。

7月18日にはささやかながら「記念祝賀会」を開催し、由良観光協会会長をはじめ、宿泊先としてお世話になっている宿主たちを招きました。そして、これまでの感謝の意を込め、朴澤学長より感謝状を送り、今後も継続した支援協力をお願いしました。

最終日に行われる「大遠泳」は自然環境の中で、他の実習生と共に泳力のある者もない者も、隊列を組み、体育系大学の学生として全員が泳ぎきる事で得られる達成感は計り知れないものがある。と経験者の多くが語ります。

今年も全員で「大遠泳(3km)」を全員が無事に完泳しました。海浜実習は安全性を重視し、多くの教職員・補助学生・由良観光協会の支援の下に実施されています。

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 海浜実習 由良開講30周年 | 1 |
| 補助金獲得事業紹介 | 2 |
| JOC認定競技別強化センターに認定 | 3 |
| ATルーム学生が熱中症予防を呼びかけ | 5 |
| 学友会がCM ⁺ 教室でのマナー改善編。作成中 | 6 |
| 学生の活躍等 | 8 |
| OBの活躍等 | 10 |
| オリジナルグッズ紹介 | 13 |

学生の活躍や、取り組みをご存知でしたら
広報室までお寄せください。
Monthly Reportで紹介する他、報道機関
にも向な話題を提供していきたいと考えて
おります。

本誌へのご意見・ご質問等がございましたら、
広報室までご一報ください。

広報室

直通 0224-55-1802

内線 佐藤美保 256

土生佐多 200

伊東宏之 271

Email:kouhou@scn.ac.jp

特集 - 平成21年度文部科学省補助金獲得事業紹介 -

宮西准教授が中心となり、平成21年度私立大学等研究設備整備費等補助金を獲得した「**光学式自動三次元動作分析装置**」を紹介します。

第二グラウンド敷地内に新設された「バイオメカニクス実験棟」内に『光学式自動三次元動作分析装置（VICON：バイコンと呼ぶ）』が導入されましたのでご紹介します。

これまで本学での三次元動作分析は、ハイスピードカメラやフォースプレートなどの個別のバイオメカニクス計測装置を組み合わせ、手動によって行われてきました。そのため、身体各部位標点データの収集に膨大な時間と労力を費やしてきました。今回の装置導入により、身体各部位標点データの収集が容易となりました。測定方法は、身体各部位の複数の箇所に貼付固定された反射マーカを、特殊な光学式カメラ9台で捉え高速でオンライン処理し、パソコン上でリアルタイムで確認することが可能です。

今後、この装置を駆使して様々なスポーツにおける身体動作（走、跳、投、打他）を学内はもとより、学外の研究者の協力を得ながら定量解析しデータを蓄積していくことを目標に掲げています。身体動作パターンを本装置を用いて定量解析し検討することにより、トップアスリートから老若男女の秀でた動作の特徴がバイオメカニクスの的に解明され、本学から科学的エビデンスに基づいたスポーツ技術指導やトレーニング指導の発信が期待されています。

7月16、17日には業者立会いの下、システムの稼働検証実験が終日行われ、宮西准教授とバイオメカニクス研究室門下生が野球の動作を確認・検証しながら実験が行われました（写真：実験風景）。

装置についての詳細は下記URLをご覧ください。

http://www.irc-web.co.jp/vicon_web/products/index.html



MKカメラ
モーションキャプチャ専用の光学式超高画素高速カメラ。1600万画素センサを搭載。どの角度からも捉えられるように全9台設置。



内観



外観



反射マーカの座標位置をリアルタイムに追跡し確認できる。



反射マーカ
身体に付けた反射マーカの位置座標をカメラが認識・データ処理する。

次号でも平成21年度補助金を獲得した設備を紹介予定です。

本学が「JOC認定競技別(ボブスレー、スケルトン)強化センター」に認定



この度、本学は日本オリンピック委員会(JOC)から「JOC認定ボブスレー・リュージュ(ボブスレー、スケルトン)競技別強化センター」に認定されました。これは、オリンピック強化指定選手等のトップアスリートが強化活動で有効に利用している施設を「JOC認定競技別強化センター」とし、各競技団体の選手強化を選手強化活動が円滑に行えるよう、JOCが施設活用を支援するものです。

認定期間は2014年のソチ冬季オリンピック終了時までです。JOCが認定を証明する看板が到着次第、設置される予定です。

学生2名が日本代表として、米国で開催される運動能力テストに出場



ストレングス&コンディショニングコーチ、パーソナルトレーナーの世界的団体であるNSCA(全米ストレングス&コンディショニング協会)のカンファレンス(7/14~17)において、運動能力テストが開催されました。この大会に日本代表としてバレーボール

部の水野竜馬さん(みずの りょうま/体育学科2年)とB.L.S部の米倉理絵さん(よねくら りえ/運動栄養学科2年)が出場しました。

運動能力テストにはNSCA本部がある米国をはじめ欧米数カ国の代表者(19才以下が規定)が集い、「垂直跳び」「プロアジリティー」「10ヤードダッシュ」「ハングクリーン」の4種目の総合成績で世界一を競いました。本学は国内でも数少ない「CSCS資格」、「NSCA-CPT資格」両方の認定校であることから、本学内の選考会が日本代表選考会となっております。本学の参加は今回が3度目で、今年も海外選手と競い合うと共に交流を図りました。

結果は両名共に3位という結果でしたが、「ハングクリーン」においては水野さんが大会新記録で部門優勝を果たしました。

水野竜馬さん

初の大舞台に緊張してしまい、最初の種目であった「垂直とび」は不甲斐ない成績でした。しかし、競技が進むにつれて平常心で競技に挑む事ができ、最後の種目であったハングクリーンでは練習以上のパフォーマンスを出すことができました。この記録が新記録と聞かされ大変嬉しく思っています。今回の経験でトレーニングの重要性を理解できたので、バレーボールに活かせるように加賀ストレングス&コンディショニングコーチの指導を仰ぎながら今後も続けていきたいと思えます。

米倉理絵さん

「垂直とび」は納得できる結果を残せませんでした。他の3種目については練習どおりと、結果にはまずまず納得しています。しかし、他国の競技者のパフォーマンスが素晴らしく、力の差をまざまざと思い知らされました。今回はカンファレンスでいくつかの講話を聞かせて頂きましたが、英語が理解できず貴重な時間を不意にしまいました。今後は英語も勉強し、国際人になりたいと感じました。

2人からの大学への提案

代表に選ばれてからの1ヶ月間は、集中してトレーニングしましたが、すればするだけ記録は伸びるので、トレーニング期間を長くするためにも大学で実施する代表選抜の時期を早めてはかがかでしょうか。

体育学科・健康福祉学科・スポーツ情報マスメディア学科の「学科一日体験会」を実施

～ 暑いなか、保護者・高校生の皆さんご来場ありがとうございました ～



7月10日(土)に体育学科とスポーツ情報マスメディア学科、7月11日(日)に健康福祉学科の「学科一日体験会」を開催し、学生によるキャンパスライフの紹介や模擬授業を体験して頂きました。2日間で昨年を上回る182名の生徒が来場し、用意した全ての企画が大盛況でした。参加者のみなさんには自分が入学した際の大学生像を膨らませてもらえたことでしょう。

今後、8月1日(日)に運動栄養学科の「学科一日体験会」、8月7日(土)には「オープンキャンパス2010」とイベントが続きます。

引き続き、本学の魅力が十分に伝わるよう、教職員・新助手・学科の代表となった学生のみなさん、協力し合って体験会やオープンキャンパスを成功に導きましょう。

平成22年度みやぎ県民大学 仙台大学開放講座が盛会裏に終了



7月2日(金) (18:30～20:30)から4週にわたって平成22年度みやぎ県民大学・仙台大学開放講座「いつも元気でエコ・ライフ」が開講されました。この講座は健康であり続けることが多様な面でエコロジーにつながるという視点に立ち、知識・実践の両面から日々の健康づくり、さらにはいつも元気な生活の実現に役立つためのプログラムが組まれました。柴田町だけでなく仙台市や名取市、白石市などから126名の受講生に参加いただき盛会裏に終了しました。

| | 講座名・講師 |
|--------------|---|
| 第1回 7月2日 | 「カロリーオフでエコ・ライフ」 エコな食事でもいつも元気 丹野准教授・岩田講師 |
| 第2回 7月9日 | 「歩け歩けでエコ・ライフ」 健脚自慢でもいつも元気 佐藤(久)准教授 |
| 第3回 7月16日 | 「レクリエーションでエコ・ライフ」 心のリフレッシュでもいつも元気 高崎講師 |
| 第4回 7月23日 | 「軽運動でエコ・ライフ」 気軽な運動でもいつも元気 小池教授 |

A Tルームの学生が、毎日「熱中症予防」を呼びかけ

～ 学生トレーナーとして高い意識で熱中症予防プロジェクトを行う ～



本学のA Tルーム（アスレティックトレーニングルーム）で、渡会助教や、白幡新助手の指導の下、30名程度の学生が縁の下の力持ちとなってトレーナー活動をしています。各部・サークルに帯同している学生トレーナーのほか、トレーナーをもたない部活動の競技者にとってもA Tルームを気軽に利用できることは心強いサポートのひとつでもあります。

A Tルームでは、今年4年目となる「熱中症予防プロジェクトチーム」を結成し、7月上旬から20名ほどの学生メンバーで会議や勉強会を開き、互いに知識を深め共有しあっています。メンバーはローテーションで月曜～金曜の毎日、気温が上がる昼休みを利用し、グラウンドサッカー・ラグビー場、第一・第二体育館の4箇所、それぞれの場所で「WBGT<熱中症指標計>人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標」による測定を行っています。測定後は、各体育館前にその日毎の測定値を張り出し、色別に「熱中症」になりやすい危険度を示すボードで熱中症の予防をよびかけています。

熱中症予防プロジェクトメンバーのリーダーで、初年度から活動を続ける運動栄養学科4年の阿部斐子さんは「今年は暑くなる時期も早い。学生トレーナーをもたない競技者へは、なかなか熱中症を呼びかけができない。毎日危険度を知らせ各自の意識を高めたい。去年のアン

ケートから、熱中症になってしまったときの対処法がわからないという結果も出ているので、個人にどのようにアプローチしていくかが課題」と話します。



昼休みを利用した自主勉強会



プロジェクトメンバーへWBGTの測定説明をするプロジェクトリーダーの阿部斐子さん（運動栄養学科4年）

日本体育協会HP「WBGTとは」

<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/guidebook1-2.html>

環境省HP「ご存知ですか？ 予防・対処法」

http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/pdf/leaflet0906.pdf

渡邊 まみさん(体育学科2年)

熱中症予防啓発プロジェクトとして、「予防と対策について」を今回発表しました。自分が理解しただけでは説明できないこと、相手に判りやすく「伝える」ことのむずかしさも感じました。



私自身中学・高校で競技者として活動してきましたが、経験してきた怪我を通し大学では、競技者をサポートする立場のアスレティックトレーナーとしての資格を取得したいと思い大学に入学しました。大学と提携している明星大学小学校の通信課程で小学校免許取得も目指しています。トレーナーとしての活動経験も活かして、怪我の予防やケアができる指導者になりたいと思っています。

学友会が中心となってCM『教室でのマナー改善編』作成中



学友会のメンバーが中心となり、同じ学生の立場からマナーアップを呼び掛ける活動の一つとして、ゴミのポイ捨てを防ぐポスター作成と掲示を行い学内で呼びかけを行っています。

今回、その対策の一つとして学友会のスポーツ情報マスメディア学科4年氏家奨悟さんが中心となり『教室でのマナー改善編』の学内CMを作成しています。完成後は大型ビジョンをはじめ学食などでも放映し、継続的に映像での呼びかけを行っていく予定です。

また、事務局を中心とする「地球温暖化プロジェクトチーム」では、省エネルギーの観点から教室巡回も行っています。巡回の際には使用されていない教室の消灯と冷房の適正温度のチェックの他、ゴミが残っている教室があれば日時と時間帯などを記録することとし、注意が必要な時間や教室を絞り込み、改善策につなげていく予定です。

教職員のご理解とご協力、そして学生のみなさんのご協力をお願いします。

仙台大学紀要「第2回ベスト論文賞」を笠原講師が受賞



学会の仙台大学紀要「第2回ベスト論文賞」に笠原講師の「要介護高齢者における転倒リスク予知の数値化に関する研究 - Berg Balance Scaleの有用性に関して - 」が選ばれました。授賞式は7月6日（火）に開催された第823回教授会の中で行われ、受賞した笠原講師に対して朴澤学長より表彰状と記念品が手渡されました。この賞は、仙台大学紀要の「質」を高め、より良いものにしていく意識の高揚を図るべく、本学教職員等の積極的な取り組みを期待して昨年制定されました。

選考は、学外の有識者らで構成された「仙台大学紀要ベスト論文賞選考委員」によって、前年度の本誌に掲載された原著論文の中から選ばれています。

吉林体育学院から訪問団が来訪

フーエンファ

7月15日に、吉林体育学院から何艶華副院長をはじめとする6名の訪問団が来訪し、平成15年に交わした「国際交流協定書」をより具体的内容とすべく、「学部学生の相互交流と教員間交流における覚書」を取交わしました。また、交流会議や吉林体育学院の関心度が高かった健康福祉学科との打ち合わせなどを行なうなど意義深い交流を深めました。



中国国費留学生の笹井善仁さんが一時帰国



上海体育学院(中国)に国費留学中の笹井善仁さんが夏休みのため一時帰国し、7月9日に大学を訪れ、元気な姿を見せてくれました。お土産に上海万博で購入した中国館の模型(写真:机上)を朴澤学長にプレゼントしました。

【近況報告】

5月末から共に上海体育学院で学んでいる安部浩太郎さんと一緒に日本人学校で幼稚園生や小学生を相手に、とび箱や鉄棒の指導をしています。教える事の難しさを感じる一方で、子供たちの吸収力の早さに驚かされています。教員を志望しているのでとても良い経験となっています。また、子供たちへの指導を通して日本人の方との接点も増えており、上海で就職することも考えの一つになりつつあります。上海体育学院の修了まであと一年なので、学業をしっかりと頑張ると共に、将来進む道についても明確にしたいと考えています。

新学期は9月からなので、8月末まで漕艇部と行動を共にして後輩がインカレで最高の成果が残せるように全力でバックアップしていきたいと思います。

健康運動指導士講演会「健康運動指導士に求められているもの」開催



2010年7月15日(木)に、(財)宮城県成人病
すぎむらよしくに
予防協会の杉村嘉邦氏(健康福祉学科 平成12年度卒)をお招きして講演会「健康運動指導士に求められているもの」が開催されました。

近年、体育系大学生は生活習慣病対策における運動指導の担い手として期待されており、平成19年度からは本学を含む体育系大学等で健康運動指導士資格取得における講習免除制度もスタートしています。健康運動指導士による学生

向け講演は昨年に引き続き2回目で、現場の健康運動指導士から、学生に運動指導の楽しさ・重要性などの実際を直接伝えてもらい運動指導の担い手を育成するのが目的で、小松(正)教授、笠原講師、近藤助教らの関連教職員が中心となり開催しているものです。

講演では、健康運動指導士に関連する最新情報として、メタボリックシンドローム健診・事後指導、介護予防事業について実体験に基づいた話がなされ、「健康運動指導士は最新情報を得るために、理学療法士、保健士等とも日ごろからコミュニケーションをはかるとよい」等のアドバイスがありました。質疑応答では、学生から熱心な質問や感想が述べられました。

健康運動指導士として活躍されている先輩からのアドバイスをうけ、8月から開かれる試験対策講座に対する意識がたかまったようでした。

今年度から、受験機会も4年生の9月、11月、3月と一挙に3回増えたこともあり資格取得に期待がかかります。

サッカー部が総理大臣杯で11年ぶり2度目のベスト4入り



2010年度第34回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントが7月4 - 10日に大阪長居スタジアムを会場に開催され、全国から各ブロックの予選を勝ち上がった16校が熱戦を繰り広げました。東北代表として3年ぶり26回目の出場を果たした本学は、1回戦の同志社大学(関西地区第1代表)に続き、2回戦の慶応義塾大学(関東地区第3代表)を共に3対2で下して準決勝に勝ち進みました。準決勝では惜しくも1対2で駒澤大学(関東地区第2位代表)に敗れましたが、東北地区のレベルが全国に通用する事を証明してくれました。サッカー部が今大会でベスト4入りしたのは11年ぶり2度目の快挙です。なお、奥埜博亮さん(体

育学科3年)は大会最多の4得点を決め、全日本大学選抜チーム22名の中に選ばれました。7月26日 - 8月7日には国内とトルコで行われる強化合宿に参加します。

主務の伊勢裕介さん(体育学科4年)

メンバーとスタッフが一緒になって雰囲気よく頑張れる事ができたからベスト4までいくことができたと感じます。今大会ではこれまでより攻撃的な布陣で臨み、自分達の攻撃サッカーが全国で通用した事は大きな自信になりました。今年のチームの目標はベスト4だったので、今大会で達成することができました。これに満足することなく、インカレでは決勝の舞台に立てるようにチーム力をあげて頑張りたいです。



大会最多得点 奥埜博亮さん(体育学科3年)

全日本大学選抜に入ることは目標の一つであったので、選ばれたことはたいへん嬉しいです。来年開催されるユニバーシアードのピッチに立てるように、これからも努力を続けてアピールしていきたいと思えます。引き続き、応援宜しくお願いします。



ボートのU23世界選手権で7位入賞



7月22 - 25日にボートのU23世界選手権がベラルーシ共和国で開催され、本学から日本代表として、漕艇部の西村光生さん(みつお / 体育学科3年)と池内風さん(わたる / 体育学科2年)の2名が出場しました。

西村さんは2年連続の出場で、去年は同種目で史上初の銀メダル獲得に沸き、今年は初の金メダル獲得も期待されていましたが、7位入賞という結果となりました。しかし、レースの内容や、2年連続の入賞は大健闘であり評価できる内容であったようです。

各サークル代表者へ 体力測定システム説明会



7月13 - 15日にサークル代表者に対して体力管理システムの説明会が行われ、ICカード自己管理システムオフィサーである横川教授が利用方法について説明を行いました。

1年生は既に「導入演習」の中で体力測定が実施され、システムの利用方法を熟知していますが、2年生以上の学生はシステムを利用することが少ないため、利用を促進する事が今回の大きな目的です。今後は、サークル単位でシステムを有効活用していくことが期待されます。

杜の都大学女子駅伝(10月開催)の東北学連選抜チームに本学から2名が選出



7月18日(日)に第28回全日本大学女子駅伝対校選手権大会が行われ、本学は東北福祉大に次ぐ2位となり、10月に行われる杜の都大学女子駅伝の出場権を得ることはできませんでした。しか

し、東北福祉大学以外の記録優秀選手が東北学連選抜チームを結成し、同駅伝に出場します。このメンバーに志賀愛香さん(運動栄養学科4年)と片桐亜子さん(体育学科1年)の2名が選出されました。志賀さんは4年連続の東北学連選抜入り、1年生の片桐さんはもちろん初めての選出ですが、高校時代には全国都道府県対抗女子駅伝の宮城県高校生代表にも選ばれています。両名の華麗なる激走に期待しましょう。

志賀愛香さん(運動栄養学科4年)

4年間の集大成でベストを尽くします。

片桐亜子さん(体育学科1年)

良い緊張感を持ってベストを尽くします。

鈴木保之香さんが2年連続で89ERSチアーズメンバーに

鈴木保之香さん(体育学科2年)が今シーズンも男子プロバスケットボールチーム「仙台89ERS」を応援する「89ERSチアーズ」のトップメンバーとなりました。

鈴木保之香さん

「昨シーズンはダンスを覚えるのに苦労しましたが、プースター(応援者)との一体感や、名前を覚えてもらったことが嬉しく、シーズンを通して楽しく踊ることができました。小学校から続けているバ



トントワリングを披露する機会をつくってもらえたことも自分にとって大きな出来事でした。89ERSチアーズには今シーズンからトップチームの他に、社会人チームと高校生チームができたので、新メンバーの見本となれるように頑張ります。

私も一生懸命「仙台89ERS」を応援しますので、皆さん応援に足を運んでください。」

運動栄養学科の卒業生3名が管理栄養士国家試験に合格

第24回管理栄養士国家試験に本学卒業生3名が見事合格しました。昨年、一昨年の合格者2名を合わせて本学卒業生から5名の管理栄養士が誕生しました。なお、管理栄養士国家資格は栄養士養成施設を卒業した後の栄養指導等に従事することが要件となっており、卒業して1年間は受験資格が与えられません。

第24回管理栄養士国家資格合格者

高野絵里さん(19年度卒)、清野 隼さん(19年度卒)、奥友 薫さん(20年度卒)

私はこうして合格した!!

仙台大学運動栄養学科の卒業生

管理栄養士国家試験に合格!

清野隼さんにインタビュー



合格おめでとうございます!率直な気持ちをお聞かせ下さい。
今年が一番大きな目標だったので、嬉しいです。



合格できた理由は何だと思いますか?

- ・これで落ちたら一生受からないだろうと思うくらい勉強したこと。
- ・母親が送ってくれた合格お守り、父と祖母の支え。

管理栄養士を取得したい後輩へ、
自分が勤める勉強方法は?

仕事をしながらだと、すべてを網羅することは非常に厳しいと感じました。内容を覚えることはもちろん大事ですが、ある意味多少は腹をくって、「試験に受かるだけの勉強」も必要だと思います。(いわゆる問題文等の暗記)

森永製菓株式会社
ウイター・トレーニングラボ
清野 隼(25)



本格的に受験勉強を始めたのは
いつ頃からですか?
12月ごろ

今後の夢や目標があれば
お聞かせください
選手とともに成長し続けたい。

仕事と受験勉強の両立はどうでしたか?
本当に大変だった。前日勉強したことを1日仕事に集中することによって忘れてしまうことに一番あせりと腹立たしさを感じた。

勉強時間はどのタイミングでとりましたか?
早番(9時半~18時)の時は7時半~9時半、21時~23時
遅番(13時~21時半)の時は9時半~12時半、23時~24時

模試会場や職場で、仙台大学と、
他の栄養士養成校(もしくは管理栄養士養成校)
の違いを感じることはありますか?
職場でも感じるのですが、圧倒的に生化学や
解剖生理学、栄養学など弱いと感じました。

仕事から帰って、勉強に勤しんでいても、
眠気が襲ってくることもしばしば・・・
そんなときの眠気対策は?
眠くなったら寝て、朝早く起きることを心がけました。

最後に一言!

自分にとって今やるべきことは何なのか、しっかり足元を見つめて日々前進あるのみ!

提供: 仙台大学 管理栄養士国家試験「合格修練会」 早川(F206)・竹内・菊地(助手研)

本学OB小野勇太さんが 難関資格JASA - AT資格を取得

～ トレーナーコースから初のJASA - AT資格者が誕生 ～



7月28日、OBの小野勇太さん(平成20年度体育学科卒)が超難関といわれる日本体育協会が有するアスレティックトレーナー検定試験に見事合格し、大学に喜びの報告のため訪れてくれました。本学においては現行のトレーナーコースを開設してから6年目で初の合格者で

す。小野さんは柴田町出身。白石高校卒業後に県外の専門学校で2年間学んだ後、本学の体育学科トレーナーコースに編入学しました。在学中は主にATルームで学生トレーナー活動を行い、ハワイ州立大学のスクーリングにも参加し

て知識を高めてきたそうです。

日本体育協会がアスレティックトレーナー資格を創設して15年、合格者が全国で1,356名のみ(H21年10月現在)と資格取得は超難関で、宮城県では現在13名しかこの資格を保有していません。小野さんは現在も柔道整復士の国家資格を取得すべく現在も学びつづけています。

指導教員の小西准教授も「知識を蓄えるだけでなく、実践力が問われることが多いので、小野さんがこれまで色々な場所で学び実践してきた結果がようやく実を結んだ。」と話しています。

<資格取得をめざす後輩に向けて>

「なぜ」と一つ一つ疑問に思うことが重要。それが着実に身につく知識となります。

スケルトン競技でオリンピック3大会に出場した越和宏さんが来訪



7月12日(月)に、スケルトンの第一人者として冬季オリンピック3大会に出場した越和宏さん(昭和61年度卒)がバンクーバーオリンピックの結果報告と、引退報告のため朴澤学長のもとを訪れました。越さんはバンクーバーオリンピック後、現役引退を表明し、現在は長野で指導者としての新たな一歩を踏み出しています。

朴澤学長は「長年にわたっての活躍お疲れ様でした。」と労いの言葉をかけられました。

越さんは日本オリンピック委員会(JOC)が任命するスケルトン専任コーチの有力候補にも挙がっており、日本を代表するスケルトン指導者としての活躍が期待されています。

平成22年度 仙台大学同窓会代議員会



7月10日(土)にサンシャイン青葉(柴田町内)において「平成22年度仙台大学同窓会代議員会」が行われ、平成21年度事業報告・会計報告と平成22年度の事業案・予算案について審議されました。

会議後には同会場で懇親会が行われ、懇親を深めました。

本学OB植松鉦治選手(KONAMI所属体操競技部)、朴澤学長を表敬訪問



7月7日、世界選手権への出場決定報告と、体操ジャパンカップにおいて種目別鉄棒で優勝し日本チームのV2におおきく貢献した本学OBで、KONAMI体操部所属の植松鉦治さん(平成21年3月卒業)が、本学を訪れ朴澤学長に報告をしました。

朴澤学長は「今後も期待しています。」と激励し、植松選手からも「また金メダルをもって、仙台大学に報告に帰ってきたいと思います。」と話されました。

同日の夕方には、本学体操競技場で卒業後初めてという練習を後輩とともに2時間じっくり行い、さわやかな汗を流しました。

植松選手は「新鮮な感じがします。みんなの楽しい雰囲気伝わります。」と、笑顔を見せました。後輩たちも植松選手からアドバイスを受け、真剣な眼差しで聞き入り練習に励んでいました。

植松選手へinterview

問/卒業後はじめて、大学で練習をするそうですが、いかがですか？

植松/大学のみんたと練習をして、ひさびさに新鮮な感じ。楽しい感じが伝わってきます。

問/改めて、体操競技部の後輩へのメッセージ

植松/楽しい雰囲気を作っていることは、とても良いこと。でも楽しいだけではだめ。競技をやる中で高い目標を持って頑張してほしいです。

問/特に期待している後輩は？

植松/やはり、亀山耕平、宗像陸、石原大には頑張してほしいですね。

問/体操の名門、コナミに就職し社会人になった今、大学時代を振り返ってみると、どんなことが見えてきましたか？

植松/正直、今の環境と比べても仙台大学の施設は整っているとおもいます。大学時代にこの施設

で練習を重ねていけることは非常に恵まれているし、すごいことだったとあらためて感じます。学生達はもっともっと、うまくなれるはずです。

問/在学中は、運動栄養サポート研究会のサポートを受けていましたがどうでしたか？ほかによく利用していた施設などがあれば。

植松/食事管理という面では、試合の時に食べるべきものや、逆に食べてはいけないものなどを教えてもらい参考にしていましたし、心強いサポートでした。在学中はケガなど少なかったのですが、ATルームの交互浴のプールは、よく利用していました。

問/10月の世界選手権(オランダ・ロッテルダム)にも出場が決まりましたが、抱負などお聞かせ下さい

植松/今の自分の実力でいけば、種目別鉄棒では、優勝を狙えると思っています。チーム全体としても順調。この3ヶ月で調整し日本チームみんなの「和」を強め「金」を狙います。金メダルをもってまた仙台に帰ってきたいです。

問/23年前には小西総監督が奇しくも、同会場のロッテルダムで開催された世界選手権に出場し、団体5位、メダルなしの、「史上最悪の結果」になってしまったそうですが。

植松/そうだったんですか。それなら「史上最高の結果」にして帰ってきますよ。と小西総監督に。

問/体操競技でオリンピック出場の仙台大学第一号になるために本学へ入学した植松さん。ロンドン五輪に向けての、今現在の「想い」は？

植松/目標はあくまで、ロンドンで金メダルを獲ること。それまでは着実に12月の全日本選手権、トヨタ国際の代表に漏れないことだと思っています。

在学中と変わらずに、礼儀正しく笑顔のまぶしい植松選手でした。

なお、学長表敬の様子は同日のミヤギテレビでも2度放映されました。



仙台大学オリジナルグッズ紹介

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>No.1 消しゴム付 鉛筆セット(6本セット) (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>税込价 ¥320-</p> | <p>No.2 ビンパッチ (I love Sendai Univ.)</p> <p>NEW 作成予定...</p> <p>税込价 ¥</p> | <p>No.23 フックマーク(マグネットつち) 3個組</p> <p>1個 ココ3cm×タテ6cm</p> <p>税込价 ¥800-</p> | <p>No.24 スポーツタオル (白地・仙台大学ロゴ入り)</p> <p>110cm 40cm</p> <p>税込价 ¥800-</p> |
| <p>No.3 タイタック (卒業)</p> <p>税込价 ¥800-</p> | <p>No.4 キーホルダー (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>税込价 ¥500-</p> | <p>No.25 バスタオル (白地・仙台大学ロゴ入り)</p> <p>130cm 60cm</p> <p>税込价 ¥1,000-</p> | <p>No.26 マフラータオル (白地・仙台大学ロゴ入り)</p> <p>110cm 20cm</p> <p>税込价 ¥700-</p> |
| <p>No.5 キーホルダー (I love Sendai Univ.)</p> <p>NEW 税込价 ¥500-</p> | <p>No.6 クリアファイル (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>税込价 ¥150-</p> | <p>No.27 グリーン×紺 レジダンタル ネクタイ 半額入り (※112円(税込100%))</p> <p>税込价 ¥2,500-</p> | <p>No.28 エンジェル×紺 レジダンタル ネクタイ 半額入り (※112円(税込100%))</p> <p>税込价 ¥2,500-</p> |
| <p>No.7 ネックストラップ (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>NEW 税込价 ¥350-</p> | <p>No.8 ステッカー (40個装7ヶ所入り)</p> <p>大中 中小</p> <p>税込价 各 ¥10-</p> | <p>No.29 グリーン×グレイ レジダンタル ネクタイ 半額入り (※112円(税込100%))</p> <p>税込价 ¥2,500-</p> | <p>No.30 グリーン×エンジェル レジダンタル ネクタイ 半額入り (※112円(税込100%))</p> <p>税込价 ¥2,500-</p> |
| <p>No.9 ステッカー (卒業)</p> <p>税込价 ¥50-</p> | <p>No.10 ステッカー (大学名入り)</p> <p>仙台大学 仙台大学 SENDAI UNIVERSITY 税込价 ¥50-</p> | <p>No.31 グリーン×紺 レジダンタル ネクタイ 半額入り (シルク100% 140×9cm)</p> <p>税込价 ¥4,000-</p> | <p>No.32 紺×エンジェル レジダンタル ネクタイ 半額入り (シルク100% 140×9cm)</p> <p>税込价 ¥4,000-</p> |
| <p>No.11 ボールペン (ネックストラップつち)</p> <p>NEW 税込价 ¥180-</p> | <p>No.12 ボールペン (ゲルインク)</p> <p>NEW 税込价 ¥180-</p> | <p>No.33 紺×エンジェル レジダンタル ネクタイ 半額入り (シルク100% 140×9cm)</p> <p>税込价 ¥4,000-</p> | <p>No.34 紺×エンジェル レジダンタル ネクタイ 半額入り (シルク100% 140×9cm)</p> <p>税込价 ¥4,000-</p> |
| <p>No.13 タオルハンカチ (卒業)</p> <p>21Cm X 21Cm</p> <p>NEW 税込价 ¥230-</p> | <p>No.14 クリアゲルインボトル(卒業)</p> <p>高さ10Cm</p> <p>NEW 税込价 ¥500-</p> | <p>No.35 ポロシャツ (白地・仙台大学ロゴ入り) S/M/L/LL メーカ・丸襟・ジーン 後は無地</p> <p>※ 身長 172cm±10% 胸囲 87cm±5% 税込价 ¥2,500-</p> | <p>No.36 ポロシャツ (紺地・仙台大学ロゴ入り) S/M/L/LL メーカ・丸襟・ジーン 後は無地</p> <p>※ 身長 172cm±10% 胸囲 87cm±5% 税込价 ¥2,500-</p> |
| <p>No.15 ハイオーダー(白地用) (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>A4サイズ 30穴</p> <p>税込价 ¥500-</p> | <p>No.16 ハイオーダー(紺地用) (仙台大学ロゴ入り)</p> <p>B5サイズ 26穴</p> <p>税込价 ¥500-</p> | <p>No.37 ポロシャツ (黒地・仙台大学ロゴ入り) S/M/L/LL メーカ・丸襟・ジーン 後は無地</p> <p>※ 身長 172cm±10% 胸囲 87cm±5% 税込价 ¥2,500-</p> | <p>No.38 トレーナー (白地・仙台大学ロゴ入り) M/L/LL メーカ・丸襟・ジーン 後は無し</p> <p>※ 身長 172cm±10% 胸囲 87cm±5% 税込价 ¥3,500-</p> |
| <p>No.17 保温タンブラー シルバー地</p> <p>容量700ml×高さ141mm</p> <p>税込价 ¥900-</p> | <p>No.18 バックパック(ナップザック)黒</p> <p>税込价 ¥700-</p> | <p>No.39 Tシャツ (グリーン) (白地・仙台大学ロゴ入り) S/M/L/LL</p> <p>※ 綿 100% 税込价 ¥1,000-</p> | <p>No.40 仙台大学オリジナルスワツ</p> <p>仙台大学に於ける実習で使われたスワツ (仙台大学特許取得 高級私営製) 「実習員はトクトロムにて実習後10分間、 静置、60℃で30分、自然乾燥しました。 実習の跡は「日本体育実業協会(国大)」にて 実施しています。このスワツの製法は、実習 時の粉塵を軽減することが確認されています。」</p> <p>※ 身長 172cm±10% 胸囲 87cm±5% 税込价 ¥6,500-</p> |
| <p>No.19 モックナイ エコバッグ M</p> <p>グリーン・オレンジ/ブルー・ブラック ポリエステル100 W300×H410×D120</p> <p>税込价 ¥400-</p> | <p>No.20 モックナイ エコバッグ L</p> <p>W350×H550×D120 ベージュ・ネイビー</p> <p>税込价 ¥550-</p> | | |
| <p>No.21 卒業 定額・名刺入れ「ハルミラノ」</p> <p>黒・茶・赤 ピンク・黄 グリーン</p> <p>大手ロゴ 印刷 税込价 ¥2,800-</p> | <p>No.22 ゼツシュ キャップ</p> <p>ベージュ 紺 赤 黒 白</p> <p>仙台大学 大手ロゴ 税込价 ¥1,800-</p> | | |